

# 地域おこし協力隊スキルアップ・任期終了に向けた研修(平成 28 年度)

## 1. 趣旨

就任後相当期間地域おこし活動に携わってきた地域おこし協力隊員が、この研修を通して、従来の活動を振り返ることによって自らの活動の課題を整理し、今後の展開に向けた手掛かりを見つけてもらうこと、及び先輩協力隊員の定住パターンや起業・新規就農に必要な知識を学ぶことによって自らの定住につなげていくことを目指す。

## 2. 日時・場所

平成 28 年 12 月 16 日(金) 13:30~17:00

信州大学工学部国際科学イノベーションセンター(長野市若里 4-17-1)

## 3. 対象及び参加者数

参加対象: 地域おこし協力隊員(主に就任後2~3年を経過した隊員)

参加人数: 16名

## 4. 内容

- ◆ 研修の趣旨、県内の地域おこし協力隊の取組状況についての説明
- ◆ 定住した協力隊員 OB・OG から体験談の紹介  
【小谷村及び生坂村の元隊員 3名】
- ◆ 起業等に必要な知識、助成制度、相談窓口等の紹介  
【(公財)長野県中小企業振興センターながの創業サポートオフィス、県農政部、県林務部】
- ◆ 協力隊員 OB・OG や相談窓口担当者との個別相談

(当日の様子)



## 5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケートより)

- 先輩方が好きな事、得意な分野で活動されていると感じた。自分もミッションだけにとらわれず、やりたいことに費やす時間を作りたいと思った。
- (任期後に)定住は決めているが、収入を確保するのが一番の課題となっている。先輩たちの取組の中にヒントを見つけることができたのでよかった。
- 創業サポートオフィスの起業に向けての説明は参考になった。人により内容は異なるので、分野ごとのセミナー開催でもよいと思った。